

2014年1月1日～2019年12月31日の間に
札幌医科大学附属病院においてプロカルシトニンおよび
プレセプシンの測定を受けられた方へ

「札幌医科大学附属病院におけるプロカルシトニンおよびプレセプシン測定の検討
(後ろ向き調査)」へご協力をお願い

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 土橋 和文

研究責任者 札幌医科大学 医学部 医療薬学 福土 将秀

研究協力者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 伊部 裕太

研究協力者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 藤居 賢

研究協力者 札幌医科大学附属病院 薬剤部 石郷 友之

1. 研究の概要

1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院において、感染症診断に用いられる検査のひとつであるプロカルシトニンおよびプレセプシンの測定をされた方の臨床検査値等を調べて、感染症との関連性や有効性を把握することにより、この検査の患者へのベネフィットを明らかにすることがこの研究の目的です。

2) 研究の意義・医学上の貢献

これまで、札幌医科大学附属病院で、プロカルシトニンおよびプレセプシンの測定をされた方で、感染症との関連性や有効性を把握することにより、現在感染症治療を受けておられる患者さんの追加治療の選択や、今後感染症治療を受けられる患者さんの薬剤選択、検査後の対応の参考にすることができます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2014年1月1日～2019年12月31日の間に札幌医科大学附属病院においてプロカルシトニンおよびプレセプシンの測定をされた方が対象となっています。

2) 研究予定期間

病院長承認後から2021年3月31日

3) 予定症例数

2020年12月時点で、6000症例を予定しています。

4) 研究方法

2014年1月1日～2019年12月31日の間に当院においてプロカルシトニンおよびプレセプシンの測定をされた方で、研究者が診療情報をもとに感染症との関連性や有効性に関する分析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用するものは、大学病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、既往歴、罹病期間
- ・ 診察所見、診断名、血液検査データ、血液培養
- ・ 治療内容、使用薬剤、併用薬など

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、札幌医科大学附属病院薬剤部内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理委員会）にて承認を得ます。

7) 情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。

札幌医科大学 医学部 医療薬学 福土 将秀

8) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2020年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学 医学部 医療薬学

研究責任者：福土 将秀

担当：伊部 裕太

電話：平日 011-611-2111（内線 36210）（製剤係）
休日・時間外 011-611-2111（内線 36120）（調剤係）